

2023年度 卒業生アンケート実施結果について

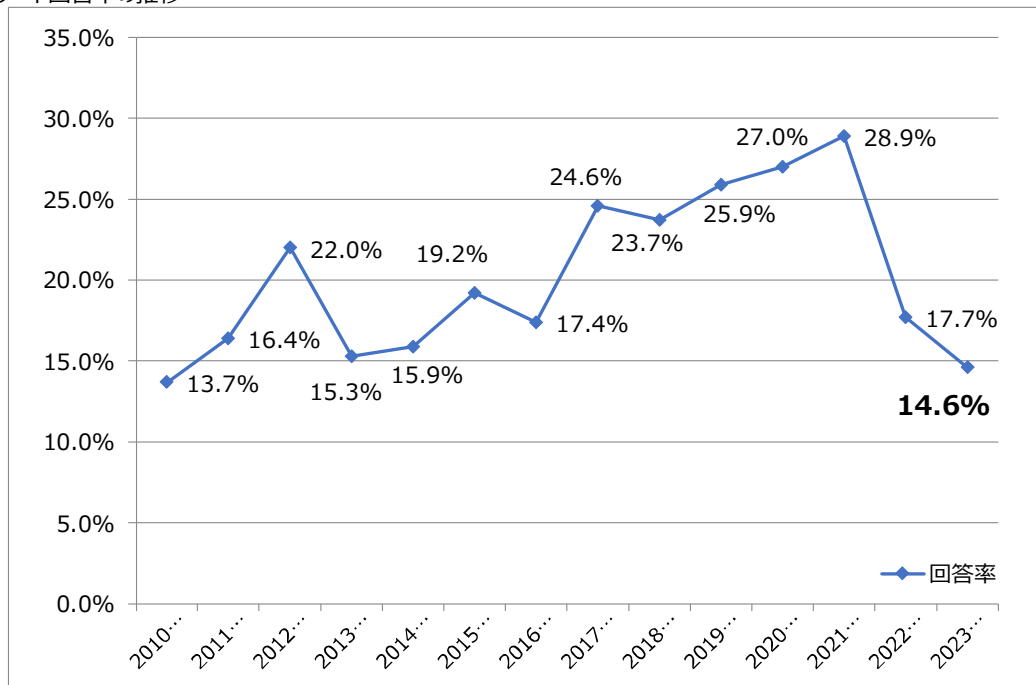
1. 本学では、卒業生の卒業後の勤務先などでの状況を確認するとともに、大学在学時の学修や課外活動の感想を聞くために、2010年度以降毎年度卒業後1年を経過した卒業生を対象としてアンケート調査を実施しています。
2. 2023年度においては、2022年3月(2021年度)卒業生604名を対象として、本年7月-8月に卒業生アンケートを実施し、卒業後の就職状況及び大学時代の学び・経験で、卒業後に役に立っていること等について聞きました。
3. 実施結果の概要は次のとおりです。今後この調査結果をもとに、教育活動等の改善に役立てていきます。
また、実施結果を教育情報の公開資料として本学ホームページに掲載いたします。

◇ アンケート回答状況

(単位: 人)

学部	学科	対象者	回答数	回答率	記名者数	記名率	HPからの回答数
医療保健	看護	112	16	14.3%	5	31.3%	14
	医療栄養	81	10	12.3%	3	30.0%	9
	医療情報	29	2	6.9%	0	0.0%	2
	計	222	28	12.6%	8	28.6%	25
東が丘・立川看護	看護	179	24	13.4%	14	58.3%	21
千葉看護	看護	103	24	23.3%	6	25.0%	23
和歌山看護	看護	100	12	12.0%	3	25.0%	11
総合計		604	88	14.6%	31	35.2%	80

◇ アンケート回答率の推移



◇ アンケート結果

Q1. 卒業時の進路をお伺いします。

就職した	83
進学した	5
計	88

Q2. 卒業時の勤務先について教えてください。

病院・クリニック等	69
給食委託	5
自治体	2
食品メーカー・卸	2
ドラッグストア、調剤薬局	1
保育園	1
その他	2
計	82

卒業時の職種

看護師	63
管理栄養士 (栄養士)	7
保健師	2
スポーツ選手	1
看護師助産師	1
総合職	1
販売従事者 (営業含む)	1
計	76

Q3. 在学時に就職先を決定した主な理由を教えてください

仕事内容	20
人間関係	19
待遇・福利厚生	12
勤務地	9
その他	7
計	67

Q4. 転職または離職されましたか。

	卒業後就職先			計	%
	病院、 クリニック等	社会福祉 施設	その他		
していない	64	1	7	72	87.8%
した	5	0	5	10	12.2%
計	69	1	12	82	100.0%

Q5 現在の状況について教えてください。

卒業後の進路 → ↓ 現在の進路	【就職】			進学 ・ その他	計	%
	病院、 クリニック等	社会福祉 施設	その他			
【就職】病院・クリニック等	71	0	0	4	75	86.2%
【就職】社会福祉施設	0	1	0	0	1	1.1%
【就職】その他	1	0	9	0	10	11.5%
進学	0	0	0	1	1	1.1%
計	72	1	9	5	87	100.0%

Q6. 学生時代を振り返り、役立っている①講座、②課外活動は何ですか。

主な自由記述の内容は次のとおりです。

医療保健学部 看護学科

講座	理由・意見
看護学実習Ⅱ	基礎的な看護を学べたから。また記録の書き方SOAPについてよく知ることができたから。
基礎看護援助論、 解剖生理	全ての基礎にあたり、看護師になってから様々なことを学ぶための基盤となっているから。
急性期看護	急性期の病院だったから。
解剖学	体の仕組みを丁寧に教えていただいたので、医師や看護師が発する言葉を理解する基礎になっている。今でもテキストを見返している。
実習	緊張感のある病棟の雰囲気慣れておくことは大切だと思う。実際の患者さんに関われる貴重な機会であるため、大変ではあったけど経験して良かったと感じる。
(授業名不明)	体育館で品川区の高齢者の方を対象にした体力測定会などを学生で考えて準備や設営をした授業(授業名不明。地域系の授業)。高齢者との関わり方が実際に学べて、クリニックや他の医療機関で働くときに役立った。

課外活動	理由・意見
チアダンス部 Jasmine	チームで動くための考え方や、コミュニケーション能力の向上になったから。
バイト	人間関係の形成の仕方に大きく影響してと思ったから。
塾講師のバイト	自分よりも下の年代と関わることができたから。
海外研修	様々な文化に触れたり、経験を積むことができたから。

医療保健学部 医療栄養学科

講座	理由・意見
栄養教育・給食経営・公衆栄養	一人職ではこれを理解していないと仕事にならないから。
給食経営管理論	現在給食委託会社で働いており、主に厨房業務を担当しているが、大学で学んだ衛生管理などをいかして仕事をしているから。
給食経営管理論	大量調理施設衛生管理マニュアルの内容が役に立っている。
給食経営管理論、 臨床栄養学	給食経営管理論→食事を提供する上で、委託会社で働いていた際も、管理する側になっても必要な知識なため。 臨床栄養学→Dr に食事内容やONSを提案する上で必要最低限な知識のため。また、他職種に対して、現在提供している食事内容を患者様の病的な背景を踏まえて説明するのに必要な知識のため。栄養指導する際にも、基本的な知識として必要と感じたため。

課外活動	理由・意見
病院実習	様々なことに興味を持つことができる。
アルバイト	一定以上のコミュニケーションは必要だから。

医療保健学部 医療情報学科

講座	理由・意見
	どの講座や科目も役に立っているが、人との交流や考え方は特に役に立っている。講座や科目を使う仕事ではないが、それ以外のところで役に立っていると感じる。

課外活動	理由・意見

東が丘・立川看護学部 看護学科

講座	理由・意見
災害看護学コース	
在宅ゼミ	就活の支援を親身になっていただけたから。
ゼミ	今でも調べ物をするときにゼミで1から看護研究をした時の経験が活きてと感じるから。
フィジカルアセスメント	急変時に特に重要。
解剖生理、実習	現在HCU病棟であり、幅広い診療科をみる力が必要である。解剖生理のベースが頭にあると疾患を理解しやすい。
解剖生理学、疾病と治療、成人看護学、看護過程の展開、臨床実習	・人体に関する知識は業務でも日常生活でも役に立つことが多いから。 ・他人の言動を客観的に捉えたり伝えたりするスキルは、看護過程や臨床実習を通して身についたから。
看護の専門分野の授業	現在の仕事に直結しているため。
看護技術	習った技術の根拠を時々思い出すから。
基礎看護、老年成人看護、病理、解剖生理	直接的に仕事に関係するので。患者理解、業務遂行に繋がる。
基礎看護学、臨床検査学演習、災害看護学、急性期看護論	臨床において学習した内容を活かすことができていたため。
病態生理系	知識がないと思われると患者との関係形成に影響がでるため。
臨床看護学コース	
ゼミ活動、基礎、成人、老年、在宅看護学	就職しても使える知識が多かった。
解剖生理学	基本だから。
看護学	働いていることに直結しているから。
基礎看護、精神看護	倫理観や人の気持ちを受容する事は常に必要なため。
基礎看護学	看護の基礎を身につけられた。
終末期看護学	必修のため。
病棟時代：基礎看護学	小児科だったため清潔・不潔を注意しなくてはならないことが多々あった。学生時から「これ不潔！」などご指導いただいたからこそ、意識して清潔操作ができたと思う。
クリニック：基礎看護学、講義名不明(診療点数などを教えてくださった科目)	

課外活動	理由・意見
・サークル活動 ・アルバイト	・先輩との交流の機会が持てたから。 ・社会人と一緒に働き、お金を稼ぐことの大変さなどの社会勉強ができるから。
実習で実際に患者と関わったこと	患者を前にした時、過度に緊張せず関われたから。
サークル活動、語学留学	仕事とは関係ない経験、人外関係が気づける。いいリフレッシュに今でも繋がるため。
高校時代のホームステイ、アルバイト	海外の患者さんがきても対応できる。 力仕事であり体力がついた。
FAST、いーすときん、マラソン救護、BLSの資格認定	救急や急変時の場面(BLS、一次評価)で知識や実技を存分に発揮することができているため。

千葉看護学部 看護学科

講座	理由・意見
解剖生理	医療を学ぶ上での基本となるから。
看護技術、精神 社会福祉関係	社会福祉関係に比較的密着しており、主に社会復帰支援においては支援の内容が役立っているため。
協働実践演習	連携を学ぶことができた。グループワークを多く経験することで発言することや意見のすり合わせを経験できた。
病態、解剖整理	基礎的な知識として役立っている。
病態生理	看護のアセスメントに使えるから。
病態生理学、薬 学、基礎看護	病態の把握は必ず必要になるため。同様の理由で薬の効能や代謝の部位など役立っている。また、看護技術も切り離せないためとても実になった。
母性看護援助論 Ⅰ、Ⅱ	助産師になるための基礎を学ぶことが出来た。
臨地実習と演習	先生方から教えていただいたコソや臨地でしか学べないことがあるから。

課外活動	理由・意見
大学祭	
老年実習	今の病棟は老年期の患者が多く、発症しやすい疾患について身をもってわかり、対応がスムーズに、行いやすくなっていると思うため。

和歌山看護学部 看護学科

講座	理由・意見
基礎看護学概論	患者へ実践する際に思い返したりして落ち着いて実施できる。
解剖生理、基礎看護	人体や看護の基本となることだから。
解剖生理学	基本だから。
看護技術、フィジカルアセスメント	基本的な看護技術を知識として持っておくことで応用ができる。また患者を見るだけでどこがおかしいと思うことができるようになるには人間の正常を知っておかなければならないから。
基礎看護学	働き出してからの基礎となる科目だったから。
病態生理	基礎が大事だと働いてから実感した。

課外活動	理由・意見
学友会への参加	
部活動	

Q7. 在学中、受講してみたかった講義、取得したかった資格があれば教えてください。

主な自由記述の内容は次のとおりです。

医療保健学部 看護学科

TOEIC
心理学
保健師

医療保健学部 医療栄養学科

栄養教諭
食品衛生監視員？ 責任者が何かを取りたかったが、説明不十分で分からず取得できなかった。
スポーツ栄養
調理師免許
栄養教諭免許取得、車の免許取得
大量調理の実習をもっとやりたかった。

医療保健学部 医療情報学科

ITを授業で取ったが、しっかり資格として取ればよかったと感じている。

東が丘・立川看護学部 看護学科

災害看護学コース
BLS
BLSがあつたら、急変時対応の一助になる。
看護に役立つ薬の知識をもっと深く学びたかった。
疾患に関する勉強、心電図、解剖生理学、BLS
精神の特性上、福祉関連の制度や地域支援などをもう少し細かく覚えておけばよかった。
保健師
臨床看護学コース
移乗をいろんなパターンで練習できれば良かったと思う(実践的な看護)。
英語をもっとやっておけば良かった。
解剖生理学
講義：法律、体育(保健師取得後、養護教諭も目指せたのにと後悔している)
資格：保健師
心電図検定、看護必要度について

千葉看護学部 看護学科

BLS、心電図検定
PC、外国語
英語をもっと勉強しておけばよかったと思う。
病態生理学、薬学、基礎看護
保健師
保健師、アロマセラピー

和歌山看護学部 看護学科

BLS、外国語
養護教諭になるために必要な科目

Q8. あなたが社会人として必要と考える能力や資質を踏まえ、後輩へのアドバイスをお願いします。

主な自由記述の内容は次のとおりです。

・自分で考える力 ・物事の本質を考える力 ・お金の動き
オンとオフを切り替えられる力が社会人にはとても必要だと痛感した。 また自分の限界を理解して、無理だとSOSを出せる力が必要だと思う。 看護記録の書き方、パソコンの使い方(word、excel、powerpoint)のショートカットとか画像の編集など覚えておいた方がいい。 頑張りすぎないで誰かに相談しながらやって下さい。 コミュニケーション能力が必要だと思います。1人でできることはもちろんあるけれど、同期と情報共有したり、先輩にわからないことを聞いたり、電話対応したり、話す場面は幾度となくあるため、グループワークなどを大切にコミュニケーション能力を鍛えていってください。 コミュニケーション能力。患者さんとだけでなく、先輩や後輩とも！ まずは言葉にして話すことがとても重要で、分からないことも聞ける能力もとても大事だと思う！ 今年度、まいなびとナース専科でリクレーターとして多くの学生と関わる中で、早いうちから説明会やインターンに足を運ぶことが大事だと感じた。 社会にでるとわからないことが沢山あると思います。どのように問題解決するか、専門職だからといって、一人で仕事をしている訳ではありません。「周りを頼る」こと、決して恥ずかしいことではありません。 大学時代は机上で勉強することが多く、実際に患者に触れずに病院に就職することが多いと思うので、なるべく患者をイメージして看護の勉強をすべきだと思います。 使わない知識はほとんどありません。全てが将来の自分を助けるものになるので、その気持ちで授業を受けてみてはいかがでしょうか。 どんなに仕事が出来ても人間関係が上手くいかないと仕事も上手くいかないので、礼儀やコミュニケーションのとり方が大切だと思う。

プライドは低く、分からないことは分からないと言える力 何か言われても全て真に受けず聞き流す力が無い人は辞めてます!!
やりたいことができる就職先を選んだ方が長く続けられると思う。
わからないことをそのままにせず、わからないと聞けるようにする能力が必要だと思います。
私は、自己研鑽、積極性、協調性を持った仕事をする、分からないこと・できないことを周囲にきちんと表示し、曖昧なまままで実施しないこと、責任感を持って最後までやりとげることを大事にしています。
看護師になる前にアルバイトやサークルなど沢山の経験をすることをおすすめします。
疑問を持つこと。やらされている勉強では身につかないため自分から課題を見つけて学習をすることが大切です。
仕事の効率さや知識の多さももちろん大切だが、それ以上に先輩への挨拶や気遣いでチームの一員として馴染める力が重要だと思いました。
時間管理、人と協働する力、自分の好きなことや趣味を養うことは実習や大学生活の中、学生の間で身につけられる資質です。上記3つは社会人、看護師になって身につけてよかったと実感するものでした。どうか限られた時間の中でどうか身につけていけることを願ってます。
自分が何を求められているのか、今何ができるのかを理解し考える力(観察力)と言われる前に行動に移すことが出来る力が重要だと思います。
自分で見て、情報を集めて、就職先を決めるべき。周りに流されないこと。
やりたいことが定まらなくても看護師をしていく中でどんどん探究心が出てきて、自分の看護を確立できます。
自分自身のメンタルケアをし、日々素直に看護と向き合う力が重要だと思います。
メンタル面のセルフケア能力を高めると、自分に合った息抜きの方法を探しておくとうれしいと思いました。
勉強は、せざるを得ないですし、先輩も教えてくれるので、そこまで気負わなくて大丈夫なので、言われたことをしっかり覚え、看護に必要なことや、興味を持ったことを調べて吸収していくことが大事だと感じています。
後輩の皆様、大変だと思いますが、お身体を大切に頑張ってください。
実習でアセスメントも重要だが、それに重点を置きより、実際に働いている看護師の技術や多重課題のこなし方をしっかりと学んだほうがいい。
社会人として、とにかく分からないことだらけなので、ひたすら頑張る力が必要かと思います。また、分からないことは分からないと言う正直な心も必要かと思います。頑張ってください!
周りを気にし過ぎずに自分と向き合い日々課題をクリアしていく強さは特に一年目重要だと思いました。真面目にやるだけでは上手いかわない仕事なので、積極的にチャンスを掴みつつ少しずつ成長している自分を認めてあげながらやっていくのが大切だと感じています。
就職活動は時間をかけた方がいいと思います。また、委託会社に就職する場合は厨房業務が多いので、体力やメンタル面を鍛えた方がいいと思います。大学で学んだことは本当に就職してからもちかされることなので、学生生活を充実させたものにしたいです。
上司や先輩との関わり方はしっかり学んだ方がよい。
提出物関連や適切な敬語などは学生とは異なるためバイトなどを生かして学んだ方がよい。
身体のことや、病態のことは社会人になっても使えるため、少しでも頑張ってください。
相談する力だと思います。何ができて何がわからなくて何に困っているのか、を自身の口から発信していくことです。練習しないとできるようにならないとこの一年で強く感じました。
他職種との話し合いを行う積極性とコミュニケーション能力、様々なことに臨機応変に対応・提案できる柔軟性が今のところ日々必要なと感じています。学生のうちから、積極的に意識して行動した方がよいと思います。一朝一夕には身につかないと思うので、頑張ってください!
大学の勉強はもちろんのこと、それだけでなくアルバイトやサークル、友人との遊びなど様々なことを楽しんで下さい!それらも、大事な経験になります!
恥ずかしがらず、積極的に分からないものは聞いておいた方がいい。「聞くは一瞬の恥、聞かぬは一生の恥」が職場に行くとき身をもって感じる。「積極性」は必要不可欠。
同じ看護師でも働く病院や科によって求められる能力は違うと思いますので、職場が合わないと思った時は自身が消耗する前に転職に踏み切った方がよいと思います。
必要な情報を的確かつ簡潔に伝える力や出来ない事や助けが必要なことは無理せず、早めに周りに伝えること。思っている以上に心身ともに疲労しやすい為、ストレス発散方法を確立するのが1番大切だと思う。

Q9. 教育や進路・就職支援を含め東京医療保健大学全般の評価やご意見等がありましたら記入してください。

主な自由記述の内容は次のとおりです。

コロナ禍でも、国家試験や就職活動に対する支援が充実していたと思います。 リモートでも、先生と定期的に話したり、勉強しやすい環境だったのがよかったです。
pc貸し出しやコピー無料など施設内の設備は充実していると思うので続けていただきたいです
就活で「模試は何判定ですか？あつ、でも、東京医療保健大学か、じゃあ大丈夫です！」と言われた時、大学の信頼度がとても高いと感じました。インターンでも「東京医療保健大学なの！卒業生の子がいい子だったよ。」と言ってもらったこともありました。私もここで学べたこととてもよかったと思っているので卒業できてよかったです。今後とも発展されることを心よりお祈り申し上げます。
学生時代、沢山の支援を頂き感謝しています。 個人的な意見ですが、4年のゼミの科によって国試への対策などに差が大きくあったように思います。コロナの影響もあり在宅では限りもあったと思いますがある程度統一して頂けると学生側は安心できると思いました。
特に進路面は、手厚くサポートして下さり感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございました。
先生方との距離感が近く聞きたいことをすぐに聞ける環境で学習できて本当に良かったと思っています。1期生で先輩という見本はいなかったですが、先生方がとても手厚く教えてくださったので、不安なく学べました。 同じ病棟の先輩もTHCUだったのですが、今年から渋幕中高一貫校の養護教諭として内定が決まり、就職先が幅広いと思いました。
教育：演習・実習、ゼミを通して先生方との距離が近く相談する環境が常に整っていた。 進路、就職支援：ゼミごとに先生方から手厚くアドバイス、指導していただいたこと。
いつも交流のある先生がいるゼミ単位で就職の助言をしてくださっていたのはやりやすかったです。
就職支援はとても丁寧に行なってくださり、希望していた病院に勤めることができました。結局辞めることになってしまったが、その後のフォローもしてくれて立ち直るきっかけを作ってくださったため、とても感謝しています。
就職支援はしっかりしてもらえてたと思います。
この大学しか勝たん！ 就職支援、国試対策も沢山力を貸して下さり本当に感謝してます。
ゼミによって差はあるかもしれませんが、少なからず母性ゼミの先生方は本当に親身に丁寧な沢山のご助力ご協力をいただきました。大変感謝しています。
東京医療センターに実習に行けていたからこそ、そこで働く自分をより明確にイメージすることができた。今に繋がっていると思う。
奨学金を貸与してくれる病院を増やして欲しい
養護教諭過程の就職支援を強化して欲しかったと学生時代思いました。
就職後の支援もしてほしい。病院で勉強についていけない事が多かったため学習する機会がほしい。

以上